

平成30年度各務原市口腔保健指導者研修会

1. 目的

近年、日本の平均寿命は世界的にトップクラスにありますが、健康寿命は70歳前後で10年から15年は何らかの病気や機能障害を伴いながらの生活を送っています。歯科界からの提言として如何に口腔の機能低下を予防するかにより、いつまでも食事が美味しく食べられ、健康寿命が延期することが期待できるようになってきています。

高齢者、在宅医療に関係してみえる職種の皆様にとって今回の研修が非常に重要と考え、保健・福祉・医療の現場における指導的立場の関係者を対象に研修会を開催します。

2. 日時 平成31年 2月 7日(木) 13時30分～15時30分
※受付は、13時10分より行います。

3. 会場 各務原市産業文化センター 2階 第3会議室

4. 内容 演題 『口腔機能の向上と口腔健康管理の推進に向けて』
～オーラルフレイル、口腔機能低下、摂食嚥下障害について～

講師 東京都健康長寿医療センター研究所社会科学系副部長
渡邊 裕 先生

5. 対象者 各務原市歯科医師会会員、岐阜県歯科衛生士会各務原支部会員、
介護予防事業所関係者、市保健事業担当者等

定員 140名

6. 主催 各務原市口腔保健協議会、各務原市、各務原市歯科